

2024 年度地元産業界等と連携した実践的 PBL

1. 取り組み体制

プロジェクト名：政策形成プロジェクト

科目名：人間学部「プロジェクト演習 B」、「プロジェクト演習 D」

担当教員：聖泉大学人間学部 准教授 富川拓

連携団体 米原市役所

取組み体制：教員 1 名（富川）、聖泉大学人間学部学生 10 名、米原市役所 若手職員 19 名

2. 目的

市職員と大学生で構成するプロジェクトチームが、政策形成のための基礎知識や手法、プロセスなどを体感しながら学ぶことで、課題解決のための「政策」を意識する契機とするとともに問題解決能力およびコミュニケーション能力の向上ならびにチームワークの涵養を図ることを目的とした。プロジェクトを担当する富川准教授の指導のもと、地域の状況に対応した具体的な政策を検討し、市に対して提案する。2024 年度のテーマは米原市役所の「オープンカンパニー」「インターンシップ」「採用試験」とした。

3. 取り組みの概要

インターンシップやオープンカンパニーといった、学生のキャリア形成のために行われるプログラムについて、参加する学生と受入れ側の市役所の双方が抱える課題の解決につながるようなものを、2024 年度に入庁した職員と学生によって構成されるグループでの討議により検討した。ワークショップを通して米原市役所の「オープンカンパニー」「インターンシップ」「採用試験」に関する具体的な実施案を検討し、市に対して提案した。

4. 活動内容

・事前学習 2024 年 10 月～

オープンカンパニー、インターンシップ、就職活動・採用試験、米原市・米原市役所の現状等に関して事前学習を行った。

・ワークショップ、成果発表 2025 年 1 月 22 日（水）13：30～17：15

ワークショップ、成果発表を実施した。

①オリエンテーション

②ワークショップ

③成果発表

④講評、まとめ